

かがわ水まち通信

Vol.9 2023年12月1日発行

- 令和4年度 決算報告
- 水道週間関連イベント
- 防災訓練に参加しました
- 水道料金の統一に向けた取り組み
- クレジット収納代行会社の変更について
- 水道管の凍結防止対策のお願い
- インボイス制度への対応について

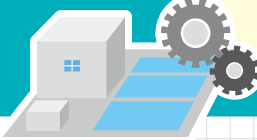
水の妖精
スイちゃん



令和4年度 主な施設整備事業

皆さまに安全・安心な水を安定してお届けするため、次のような施設整備を行いました。

広域的に水融通を行うための整備



御殿配水池築造工事

御殿浄水場系の2ヶ所にあった配水池を統合し、築造しています。配水機能を強化し、給水区域の拡大を図ることなどを目的に、令和4年1月に着手しました。

災害時の応急給水拠点として活用するため、緊急遮断弁を設置して、地震時に貯水できるようになっています。また、給水車が、入退場できるルートも確保しています。

現在は、配水池本体がほぼ完成しています。今後は、緊急遮断弁・ポンプ・計装機・電気設備などの各工事を順次実施していきます。

完成は令和6年9月末を予定しています。



主な事業

- 御殿配水池築造工事(高松)
- 肥土山浄水場更新工事(小豆)
- 東讃地区広域監視システム整備(東讃)
- 羽間配水池線送水管新設工事(中讃)
- 山本財田線送水管新設工事(西讃)
- 東部浅野線導水管新設工事(広域送水)

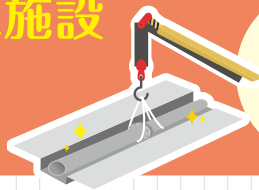
東部浅野線導水管新設工事

香川県東部地域の渇水対策事業として、東部浄水場(高松市岡本町)と浅野浄水場(高松市香川町浅野)の区間で、香川用水などの円滑な水融通を行うため、口径500mmの連絡管を新たに整備しています。

全延長約5,420mのうち、約350mを整備しました。



配水管・浄水施設などの更新・耐震化



主な事業

- 国道377号配水管更新工事(東讃)
- 国道436号配水管更新工事(小豆)
- 市道上三条南北線配水管更新工事(中讃)
- 市道栗井駅南線配水管更新工事(西讃)
- 浅野浄水場普通沈殿池築造工事(高松)
- 中部浄水場沈殿池機械設備更新工事(広域送水)

中部浄水場沈殿池機械設備更新工事

フロック形成池に設置されている、緩速攪拌機を一部更新しました。

フロックとは、凝集剤を混ぜ合わせることでできる、水中の微細な濁りのかたまりです。

緩速攪拌機を使用することで、フロックが大きくなり、より早く沈下させることが可能になります。



水道週間 関連イベント

(6月1日~7日)

高松ブロック統括センター

タぐれコンサート開催

6月3日(土曜日)に「第22回タぐれコンサート」を高松市鶴市町の旧御殿水源地(高松市水道資料館)で開催しました。

高松市役所吹奏楽団によるコンサートや「水とわたしたち展」入賞作品の展示、水道管で作った水鉄砲による射的コーナー、パイプ工作コーナーなどの水に親しむイベントを実施し、約400人のお客さまにご来場いただきました。



高松ブロック統括センター

第65回「水道週間」に併せた作品募集

毎年、水道週間に併せて「水とわたしたち展」を開催しており、その入賞作品を、日本水道新聞社ほか2社共催の懸賞募集に応募しています。このたび、4名の方が入賞されましたのでご紹介します。

日本水道新聞社
社長賞

特選

六年 池上 莉央

週水問道

高松市立栗林小学校
いけがみりお
6年 池上 莉央 さん

習字の部

入選

二年 とよ島 ひかり

みず

中井書道教室 / 高松市立十河小学校
とよしまひかり
2年 豊島 晃 さん

入選

四年 曾我部 桃佳

週水問道

凌墨会 / 香川県綾川町立昭和小学校
そがべももか
4年 曾我部 桃佳 さん

入選

五年 内藤 繪香

週水問道

木村毛筆硬筆教室 / 高松市立栗林小学校
ないとうりんか
5年 内藤 繪香 さん



東讃ブロック統括センター

防災訓練に参加しました

9月2日(土曜日)に、令和5年度香川県総合防災訓練がさぬき市で開催されました。

東讃ブロック統括センターも、香川県管工事業協同組合連合会の皆さまと参加し、地盤沈下で破損し、漏水が発生した場合を想定した修繕作業の訓練を行いました。

また、昨年度は、日本水道協会中国四国地方支部の広域的な訓練が香川県で開催されました。

東讃ブロック統括センターには、鳥取県支部の方にお越しいただき、地域の方と一緒に応急給水訓練を実施しました。

災害が発生した時に、迅速に対応するためには、さまざまな対応方法の検討や訓練が必要となります。災害時も重要なライフラインである水道を守るため、今後も職員一丸となって取り組んでまいります。



水道事業

令和4年度

決算報告

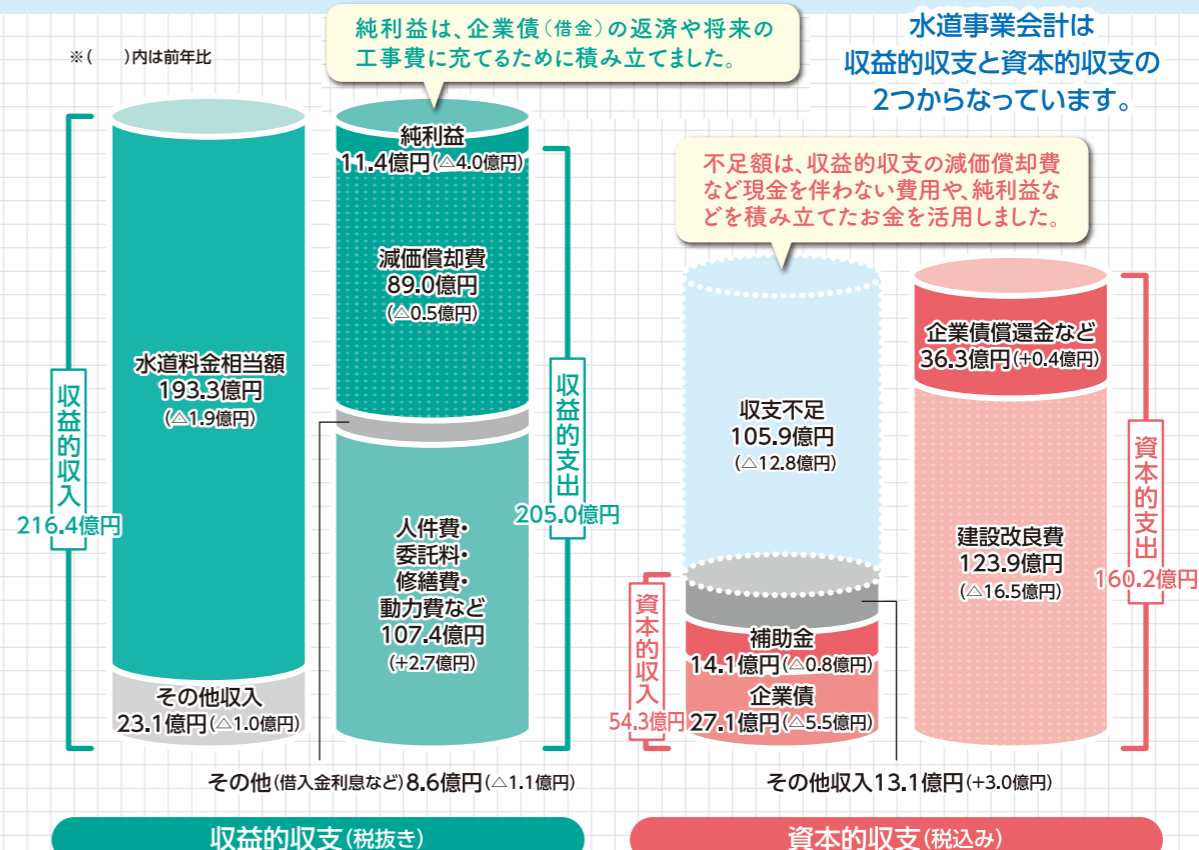
水道事業は、皆さまからお支払いいただいた水道料金で主な経費を賄う、独立採算制で経営しています。水道料金がどのように使われたのかを知っていただき、水道事業への理解を深めていただくため、決算状況などをお知らせします。

これからも
安全・安心・安定を
モットーに水道水をお届けします。

総収益は216億4000万円で、前年より2億9000万円減少しました。収入の大半を占める水道料金などの収入は、前年より1億9000万円減少しており、減少傾向が続いています。

また、総費用は205億円で、前年より1億1000万円増加し、純利益は約11億4000万円となりました。この純利益は、企業債(借金)の返済や将来の工事費に充てるため、積み立てました。

企業団全体としては純利益が出ていますが、企業団設立以来初めて、営業費用が営業収益を上回り、4億2800万円の営業損失が発生しました。また、企業団を構成している個々の事業体の収支状況を見ると、経営状態が非常に厳しいところもあり、水道料金の改定(値上げ)を行っている事業体(市町)もあります。



収益的収支(税抜き)
水道料金などを主な収入とし、水道水をつくり、送り届ける施設を1年間維持管理するために必要な費用の収支です。

資本的収支(税込み)
水道施設を造り、老朽化した水道管や浄水場などの水道施設を更新するなど、将来のための投資的業務に必要な費用の収支です。

工業用水道事業



工業用水道事業は、坂出市、宇多津町、丸亀市の臨海工業地帯へ給水しています。(令和4年度末時点41事業所)

工業用水は、綾川と香川用水を水源としています。綾川の水は府中ダムに隣接する綾川浄水場坂出市で処理し、香川用水は中部浄水場(琴平町)で処理しています。

令和4年度は総収益7億3000万円、総費用5億7000万円で純利益は前年より5000万円増の1億6000万円となっています。

番の州工業地帯

7月27日(木曜日)に、第1回の審議会を開催しました。高木副企業長から安藤会長に諮問書が手渡された後、企業団から業務の概要や経営状況について報告し、委員の皆さまから意見を頂きました。

今後も定期的開催し、令和7年度末に水道料金のあり方について答申を頂く予定です。

詳細は、企業団ホームページに掲載しています。



水道料金のクレジット収納代行会社の変更について

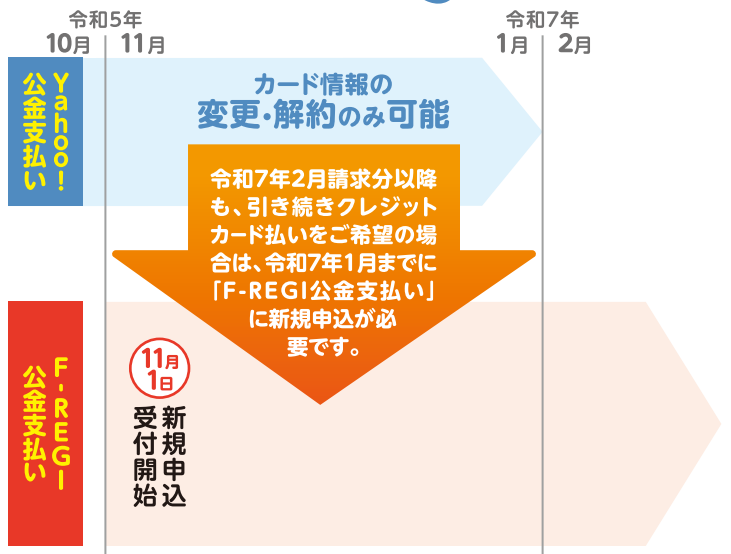


LINEヤフー株式会社が運営する「Yahoo!公金支払い」の新規申込受付は、令和5年10月末をもって終了しました。現在、「Yahoo!公金支払い」をご利用の方は、令和7年1月請求分まで継続して利用できます。

令和5年11月から株式会社エフレジが運営する「F-REGI公金支払い」にて、新規の申込受付を開始しています。

引き続きクレジットカード払いを希望される場合は、お客さまご自身で「F-REGI公金支払い」に新規申込をお願いします。その際に、「Yahoo!公金支払い」で解約などの手続きは必要ありません。

詳細は、企業団ホームページに随時掲載します。



水道管の凍結防止対策のお願い

気温がマイナス4度以下になると、水道管の凍結や破裂の恐れがあります。水道管がむき出しになっている場合や、日陰や屋外、風当たりの強い所に設置されている場合は、特に注意が必要です。

凍結を防ぐために

むき出しの水道管は、保温材や布などを巻き、その上からビニールテープなどを巻き付けてください。水道メーターの凍結を防止するには、メーターボックスの中に、布切れや発泡スチロールなどを入れ、保温してください。

凍結した時は

凍ってしまった部分に布やタオルをかぶせ、その上からお風呂の残り湯などのぬるま湯をゆっくりかけてください。

注意 熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。

適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応について

10月1日から、水道使用水量等のお知らせ(検針票)や納入通知書などにインボイス発行事業者としての登録番号、適用税率および消費税額を記載しています。

下水道使用料は、「媒介者交付特例」を適用し、香川県広域水道企業団の登録番号のみを記載しています。

当企業団の適格請求書発行事業者登録番号は、以下のとおりです。

水道事業：T4800020000928

工業用水道事業：T3800020000929

